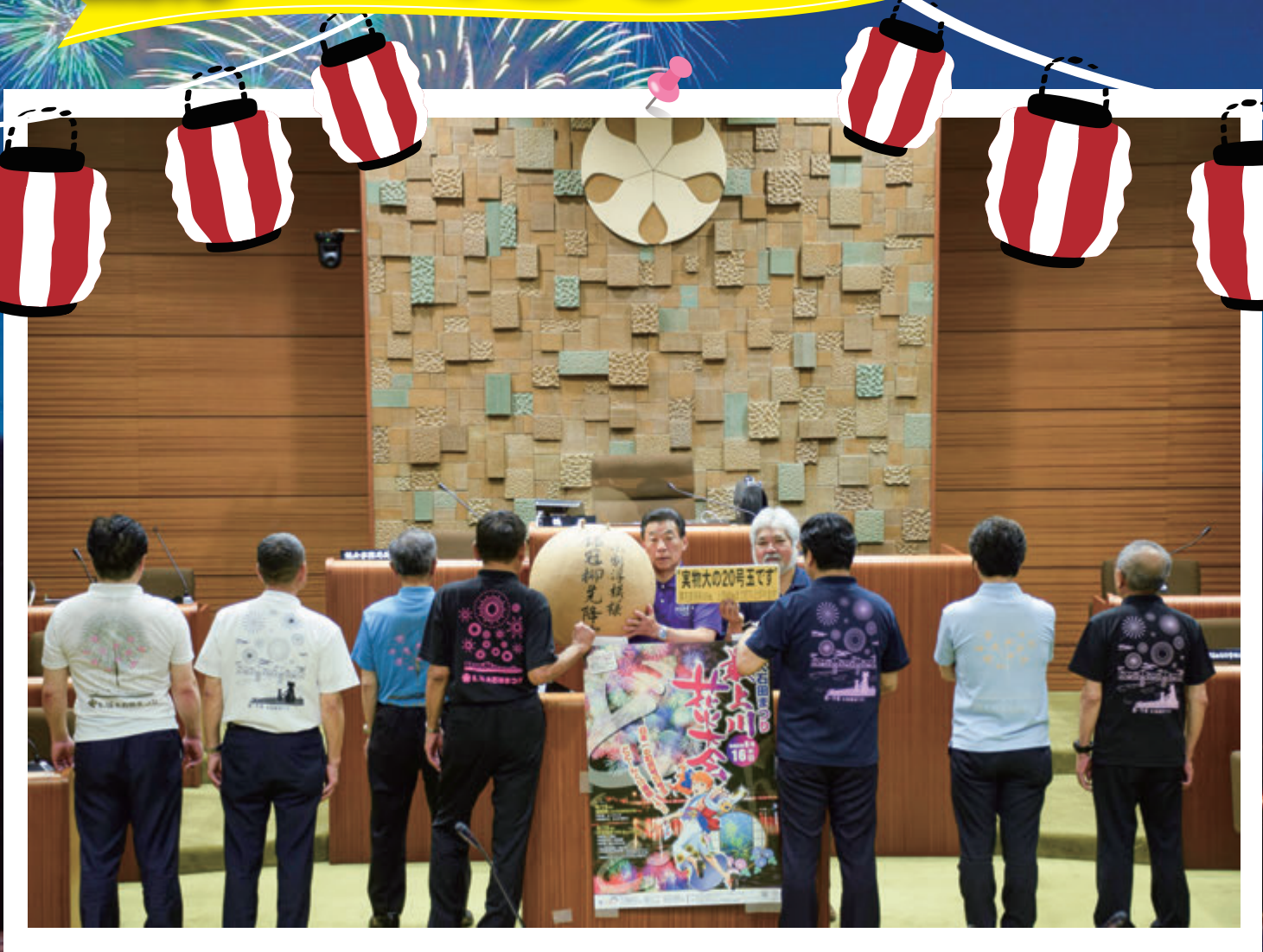


議会だより



最上川花火大会 4年ぶり通常開催！みんなでまつりを盛り上げよう！

大石田町ホームページ

<https://www.town.oishida.yamagata.jp>



議会の映像は
携帯・スマホから
アクセス！

主な記事

- 「まちへ届け！私の声」 女性・青年模擬議会 …………… 2
- 「町の経済にエール、回復に期待！」 補正予算審議等 …… 6
- 「どうする!?大石田」 一般質問2人 …………… 8
- 「先進地に学ぶ」 行政調査報告 …………… 11

◆第2回定例会

(6月6日～8日)

- 第3回臨時会 (4月27日)
- 第4回臨時会 (7月6日)

白熱! 女性・青年模擬議会



議会を通じたまちづくりの取組みの一環として、女性・青年模擬議会を令和5年6月24日に開催しました。
当日は、7名の方から模擬議員として参加をいただき、「移住施策」や「教育」など、様々な分野で町長・教育長に質問しました。

参加者の皆さんが行った質問と答弁を一部抜粋して掲載します。



1 伊藤 澄恵 さん

有事の際、町で把握している一人暮らし老人の情報などを消防団に提供しているのか。

町長 町では災害時に自ら避難することが困難な方を把握し、「避難行動要支援者名簿」を作成している。平常時は名簿を消防団に提供することはできないが、有事の際には提供し、避難状況の確認等に当たっていただく。

2 高橋 法子 さん

独居老人世帯や非課税世帯を対象に合併浄化槽・単独浄化槽の維持管理経費を補助しては。

町長 当町では、維持管理経費の補助制度はない。導入する場合は、公共下水道等に接続している人との公平性の確保等、さまざまな課題を調査し、研究を進めていく。



まちへ届け！私の声



3 おおの 達也 さん

地域おこし協力隊の定住率が今年度の動向次第で大きく下がるが、町の対応は。

町長 本人の意向が最優先だが、任期満了後も大石田町に住んでももらえるよう、隊員と話し合いながら、町としてできるかぎりサポートしていく。



4 おくやま 孝太郎 さん

人口減少で町の税収が下がることが予想される。今後の財政運営をどう考えるか。

町長 人口減少は、税収の減少、町の活力低下等の影響があり、その対策は、当町最大の課題である。経常経費の節減等、効率的な財政運営に努め、さらに、地方交付税の確保やふるさと納税のPRを推進し、財源確保に努めていく。



5 すずき 紀恵 さん

統合小学校では、不登校の児童や教室に入れない児童が増えると思われるが、対応策は。

教育長 現在でも、様々な方から関わってもらい、自尊心を大切にしながら学校になじめるよう対応している。統合後の心配もあることから、3小学校の同一学年で学ぶサンスタデイ等を引き続き行っていく。



←4ページへ続く



6 草刈 一将さん

国のコメ対策では、今後5年間で水張りする等のルールをクリアしないと、交付金の対象にならない農地がさらに増える見込みだが、町の対策は。

町長 水張りできない農地は、畑地化加算金を活用して畑地化を進め、県と連携して耕地に見合った高収益作物の導入を探索する。また、ソバの作付面積減少を抑えるためにも、畑作物の直接支払い交付金の拡充を国・県に要望していく。



7 高橋 堅さん

町スポーツクラブ、民間事業者等と連携して部活動の幅広い取り組みを。

教育長 部活動改革には、様々な方々から協力をいただく必要がある。

しかし、部活動地域移行等には事前に検討する事項が多くあるため、部活動地域移行検討委員会での話し合いをもとにしながら進めていく。



質問してみても 思うこと

参加された方から感想をいただきました。紙面の都合上、一部抜粋して掲載します。

1 伊藤 澄恵さん

女性・青年模擬議会を初めて体験しました。

いままで、他人事のように接していましたが、議会の様子や雰囲気を感じる事ができ、すごくいい勉強になりました。

議員の方々も丁寧に教えてくださってありがとうございました。

また、このような機会がありましたら、もっと発言して、時間を有効に使いたいと思います。

みなで大石田のことを話し合えて、いろいろ聞いて良かったです。本当にいい経験になりました。

2 高橋 法子さん

女性・青年模擬議会は私にとっても貴重な経験となりました。

参加して、現状としての町の課題点をどうしていくかなどについて聞くことができ、1つの意見に対し、様々な観点から物事を捉え、判断して、町のために何ができるかを考えているんだなと知ることができました。

この体験をこれからも生かしていきたいと思えます。

3 大野 達也さん

一般質問の流れまで想定できず、質問、提案まで準備はしましたが、反省点は多いです。

他の参加者の皆さんが行った質問には、素晴らしいと感じるものが多くありましたが、行政は消極的な返答のように感じました。

質問や要望だけではなく、行政が検討できるような提案をすることで、少しずつ、町が良くなる方向へと進んでほしいです。

4 奥山 孝太郎さん

今回、女性・青年模擬議会に参加させていただきました。限られた時間で実際の議会に近い形で一般質問のやり取りを体験し、議会の仕組みの勉強になりました。

しかし、一般質問のやり取りの中で現在の町の状況を考えた時に、「限られた予算」とか「検討します」では今後の町は現状維持か衰退していくだけではないでしょうか？今後の町議会に期待します。

5 鈴木 紀恵さん

私は、絵本の読み聞かせをしています。人前で考えを話すことは不得手で、とても不安でした。

しかし、私達の考えが町になかなか伝わらないと感じていたので、今回はよい機会になりました。

次回、また、このような企画がありましたら、「大石田町がこうなったら住み良くなるなあと思うことを、町に質問してみてください。」と、皆さんにお奨めしたいと思えます。

6 草刈 一将さん

女性・青年模擬議会に参加して、議員さんがどう質問しているのか、議会の雰囲気を知る貴重な体験をさせていただきました。

農業に関して町長に質問したのですが、言いたいことをまとめきれず、あたふたしてしまいました。時間制限がある中で全ての質問のやり取りができなかったことが残念でした。

7 高橋 堅さん

事前に質問事項への答弁書を読んだ上で意見交換が始まったのですが、いかに相手から「現実と本音」を引き出せるかが大事なのではと感じました。

「互いに問題意識を共有し、短期的な落としどころを探っていく。そのために議会の場は問題の発議の場で終わらず、議論を深め、共に具体的行動に移していく。」

私も未来を担う小中学生に、どうしたらより良い運動や勉強の場を提供できるのか、今回を契機に保護者や町と議論を続けていきます。



回復に期待！

第2回定例会

6/6~6/8

補正予算等

地域振興公社報告

第2回定例会が、6月6日から6月8日まで、3日間の会期で開催され、2人の議員が一般質問を行いました。

一般会計補正予算、次年度簡易水道特別会計補正予算、条例の制定、人事案件などを原案どおり可決しました。

会期中は、8月16日開催予定の最上川花火大会を盛り上げるため、まつりポロシャツを着用しての議会になりました。

岡崎 英和 議員

一藤部冬馬 議員

あつたまりランド深堀

今野 雅信 議員

当期純利益が出たが入湯税も徴収して健全な経営をしては。

副町長（代表取締役社長）町の支援がないと黒字化は難しい。

近隣の同業他社と情報共有について連携を取るべきでは。

副町長 村山地方の会議では常に話をしている。

いろんな企画で高齢者を取りこむ手立てを。

副町長 送迎や宣伝等で取りこんでいきたい。

サービス向上のためにも送迎

バスは必要では。

副町長 町のマイクロバスを借りられる制度があり、検討したい。

熊谷富太郎 議員

株主への配当はあるのか。

副町長 無配当でやっている。



ビアガーデンも再開、熱さをのりきろう！

中学校のパソコン

今野 雅信 議員

事務用のものが処理に時間がかかるとのことだが、教育長 状況を含め、原因を調べる。

徐々にも最新版を使える環境にしては。

副町長 タイミングを見ながら更新していきたい。

一般会計 【全員賛成】

賃金が低くて従業員が集まらない状態ではないのか。

副町長 労働分配率等、全体の経営を見て賃金を決めている。

ロータリ除雪車

岡崎 英和 議員

単年度会計で納入にならない場合も想定すべき。

副町長 年度をまたぐが、やらなければならないことだ。



冬の安心・安全を願って（除雪作業安全祈願式）

補正予算
2件

条例制定
2件

人事案件・その他
2件

以上6件

原案どおり
可決

町の経済にエール



プレミアム商品券でエール！

プレミアム商品券・エール券

今野 雅信 議員

どのような期待を込めて補正予算を組んだか。

町長 アフターコロナのV字回復へのきっかけになればと期待している。

村形 昌一 議員

低所得で券を買えない人へプレミアム商品券を配布しては。

町長 できるかどうか含め検討していく。

公民館活動

村形 昌一 議員

アフターコロナになり公民館活動の充実策は。

町長 公民館での健康寿命を延ばすための行事など、社会福祉協議会と一緒に事業を展開していきたい。

繰上償還金

小玉 勇 議員

違約金を繰上償還金※として返していくのか。

財政主査 借入先との協議もあるが繰上償還として使用していきたい。

※繰上償還とは、借り入れた資金の全部又は一部を所定の期限内に繰り上げて償還すること

部活動指導員

一藤部冬馬 議員

報酬と配置の状況は。

教育長 金額は決められたもので、3人で行っている。指導にあたる時間帯が特殊なので、なり手不足になっているのでは。

教育長 現在の体制で行くが報償費等の追加も検討している。

岡崎 英和 議員

志やスキルを持ち合わせることに敬意を表すべき。

教育長 培ってきた技術や知識を発揮いただき感謝申し上げます。

除雪ドーザの取得

〔全員賛成〕

岡崎 英和 議員

2、3年前に比べ、同車種の落札額が300万も上がったが。

町長 ウクライナ侵攻等で、物価が一気に上がった。物品の価格は、相手もあることなので情報を受けながら進める。

農業委員会委員

〔全員同意〕

岡崎 英和 議員

女性委員の確保に難儀したと聞いたが。

町長 当初、声をかけていた方からできないと言われたりした。次期改選に向けてしっかりと対応していく。



地区総体で大活躍！（大石田中学校壮行式）

どうする!?!大石田



最上川花火大会をPRするぞ!まつりポロシャツ議会開催

一般質問とは…

大石田町の様々な課題等について、議員が町に考えを聞くことを言います。

質問内容は、議案とは関係なく自由に決めます。

質問席は、対面式になっており、町長と向かい合い質問します。

1人当たりの持ち時間は1時間です。

むらかた しょういち

村形 昌一 議員 …………… 9ページ

- ◆2期目はどうする!?!村岡町政
- ◆緊急治水対策事業に関係した町の施策の進捗は

こだま いさむ

小玉 勇 議員 …………… 10ページ

- ◆不正入札事件にかかる元副町長への損害賠償請求は
- ◇大橋架け替えについての町の方針は
- ◇小中一貫教育について考えを問う

- ◆議会だよりで掲載している記事

2人の議員が
一般質問

一般質問は、以下の画像を読み取ることで、インターネット配信を随時ご覧いただくことができます。





内水被害の状況を聞く高校生ボランティア (横山地区、令和2年8月)



2期目へ出馬表明するのか

むらかち しろういち
村形 昌一 議員

公約実現は道半ばだ

町長

村岡町政の1期目

振り返ってどう思うか。

町長 元副町長が逮捕され、「町政への信頼失墜」という中でのスタートだった。
コロナでは町民生活を

守り、令和2年7月豪雨では情報伝達や水防の充実に心血を注いできた。

コンプライアンス推進本部はどうなっているか。

総務主幹 三役含め全職員が研修を受けている。

公約の実績はどう思うか。

町長 高校3年生までの医療費無料化や除雪体制プロジェクトを立ち上げた。小学校統合事業にも取り組んでいる。

地元企業への受注機会確保と優先発注は。

町長 入札監視委員会の目が厳しいものがある。

自己評価はどうか。

町長 非日常的な出来事が頻発したが、最低限やるべきことはやれたと感じている。

2期目はどうする!?

町長 1期目は腰を落ち着けて公約実現に取り組

治水事業と内水

大石田地区・横山地区の内水対策はどうなっている。

町長 重要と認識し、流雪溝の送水ポンプや可搬式排水ポンプを導入してきた。堤防改修に伴い、現在の樋管の改修も必要になると見込まれるので国と連携して進める。

田んぼダムの状況は。

町長 土地改良区と実証圃場のエリアの検討を進めている。

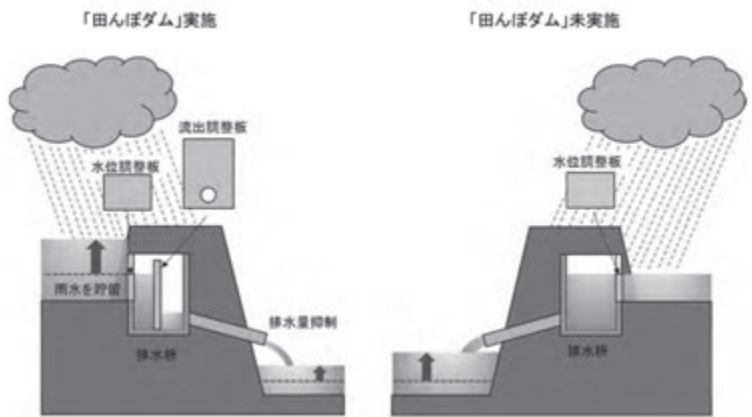
国交省は内水対策を真剣に考えていないのでは。

町長 内水は今回のプロジェクトの範囲外であるため、自治体で対応する必要がある。

治水に合わせてヘリポートの増設は

緊急防災対策債を活用して消防ポンプ小屋に公民館やコンビニ、アパートを併設し、ドクターヘリがとまれる3階建ての建物をつくっては。

町長 考えていない。



田んぼダムを実施している田んぼの排水イメージ (出典：農林水産省「田んぼダムの手引き」)



損害賠償請求なぜしない

小玉 勇 議員

法的根拠がない

町長

違約金問題

この事件で、繰上償還や国庫補助金の返還を求められている。繰上償還はともかく、補助金返還額約1800万円は町の損害ではないのか。

町長 判決では虹のプラザ建設工事に損害はなく、消防分署建設工事の損害額が2210万円だとし

て、この額を差し引いた約1億2000万円が受注者側のペナルティであるとしている。

なお、弁護士からは「減額された額が町の損害として考えられるかは疑問である。」との回答があった。

この事件で、繰上償還や国庫補助金の返還を求められている。繰上償還はともかく、補助金返還額約1800万円は町の損害ではないのか。

町長 判決では虹のプラザ建設工事に損害はなく、消防分署建設工事の損害額が2210万円だとし

て、この額を差し引いた約1億2000万円が受注者側のペナルティであるとしている。

違約金で全て支払える

ことから、町費の持ち出しはないので、損害はないと考える。

違約金請求事件での違約金と裁判費用、各返還金・償還金の関係

(円)

No.	項目	虹のプラザ 建設工事	消防分署 建設工事
1	違約金	102,047,256	40,141,486

No.	項目	虹のプラザ 建設工事	消防分署 建設工事
2	裁判等にかかった費用	16,623,345	6,663,118

No.	項目	虹のプラザ 建設工事	消防分署 建設工事
3	国庫補助金 返還金	17,876,000	0
4	地方債 繰上償還金	67,547,911	33,400,000

※十万円未満切捨

最終的に加算金が発生する場合があり、不足が生じたときは一般財源で支払うことになる。

この場合は、損害賠償請求の検討もあり得る。

70%減額されたのは、発注者である町の不正が大きく影響している。町の不正は解消されたと考えているのか。

町長 判決では町の不正で減額されたとあるので、町に対するペナルティであると受け止めている。

損害賠償の請求はしないということか。

町長 損害はないと考えているので、請求しない。請求するには法的根拠が必要。

判決を見る限り元副町長に損害賠償を請求するには法的根拠が乏しく、損害額の立証も困難である。

裁判費用も相当多額になると見込まれるため、

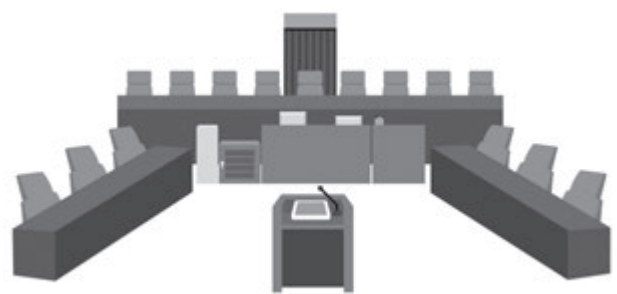
請求は考えていない。

根拠のない請求は、一種の恐喝となりかねない。

返還金等の支払いはいつ完了するのか。

町長 最終的には10月頃を想定している。

繰上償還等の額が確定した段階で、これまでの経過と最終的な結果を説明したい。



先進地に学ぶ 行政調査報告

令和5年6月27日～29日
北海道方面

通年議会の

白老町

平成9年に「開かれた議会・信頼される議会を目指して」議会改革に取り組み始めました。基本条例の制定や議員定数の見直しと共にその核となったのが「通年議会制の導入」でした。現行制度の定例会年4回開会に変わり、1月から12月まで1回の開会にして、その中で4度招集するという手法でした。メリットデメリットはありますが、「閉会中」が無くなることで、議会としてのチェック機能がより強化される点が大いポイントです。

【記 岡崎】



反問権の

栗山町

○反問権の運用、実績、問題点について

栗山町議会では、議会が議論の場であるためには、双方が質問できて当たり前との考えから、町側にも反問権を与えています。議員も質問事項を十分精査した上で政策論争に臨むことにより、議員の資質向上にも繋がります。反問権の大半は論点整理で、感情的にならないよう注意が必要だと説明を受けました。

当町議会では、令和5年3月定例会で反問権を執行部側に与えることを決定しました。色々な先進地の事例を参考にし、町民に分かり易い議会、内



容の濃い議会にしていきたいため、政策論争を活発にし、議員も質問精査、調査をしっかりと、資質向上に繋がっていかねければと感じています。

※反問権とは：論点・争点を明確にするために町長が議員に質問することができる権利。

○議員のなり手対策事業
『議員の学校』

議員のなり手不足から議会が主催し、課題解決に向けた一助として取り組みました。6時間（6日間）のカリキュラムを通して、議会の役割から模擬議会までを通して、議員に関心を持つ町民を発掘・育成していきます。

当町でも模擬議会を開催したが、栗山町ではさらに細分化し、議員の仕事や情熱を伝えているようでした。改選期の議員選挙には事業の参加者が立候補し、当選していると伺い、なり手不足の課題解決に繋がっていると感じました。

『議員の学校』を参考にし、当町の模擬議会が今後の課題解決になるよう続けていきたいと思えます。

【記 今野】

ワーケーションの

長沼町

長沼町は、面積169km²のうち、約9割が耕地面積です。札幌市に車で50分、千歳空港に30分、隣に北海道ポールパークのある北広島市があり、交流・関係人口の拡大には非常に恵まれた自治体と思えました。人を呼び込めるホテルや道の駅、キャメル珈琲の工場が稼働したり、新施設が続々とできています。視察目的は、ワーケーションを活用した移住施策と関係人口拡大の取組みについて。

ワーケーションとは、「work（仕事）とvacation（休暇）」を組み合わせた造語です。色々に関係人口の拡大事業を模索しながらまだ始まったばかりですが、立地が恵まれているので、成果は今後期待されると思います。

【記 芳賀】



議案第25号 令和5年度大石田町一般会計補正予算（第1回）
 ・歳入歳出1486万円を追加し、総額50億8486万円とする。

議案第26号 消防ポンプ自動車を取得

議案第27号 スクールバスを取得

第3回 臨時会
4/27



全員賛成

議案第33号 令和5年度大石田町一般会計補正予算（第3回）
 ・歳入歳出922万円を追加し、総額52億6772万円とする。

議案第34号 令和5年度大石田町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1回）
 ・歳入歳出56万円を追加し、総額8596万円とする。

議案第35号 町道南通線無散水消雪道路改良工事請負契約の一部を変更

議案第36号 ロータリ除雪車を取得

第4回 臨時会
7/6



全員賛成

議会を傍聴しませんか

次回の
定例会は

9月1日(金)～9月13日(水)
の予定です

お気軽においでください（議場は役場3階です）

お問い合わせ先 大石田町役場議会事務局 電話35-2111（内線312）



編集後記

5月に新型コロナウイルスの扱いが5類に移行したことで、多くの制限が無くなりました。

8月の「維新祭」「大石田まつり」も4年ぶりに通常形式での開催です。なかでも町民号をメインとした「最上川花火大会」は、例年10万人を超える来場者があり、町民以外の方々も待ち望む夏の一大イベントです。

しかし、物価高騰の影響もあり、花火の金額が5割を超える値上げとなりました。

大変厳しい状況ですが、奔走する関係者に感謝しながら、夏の夜空に大輪の花が咲き誇ることを心から願うばかりです。

【記 岡崎】

■広報常任委員会

- 委員長 二藤部冬馬
- 副委員長 今野 雅信
- 委員 岡崎 英和
- 委員 村形 昌一
- 委員 芳賀 清